

22年度事業計画書

特定非営利活動法人かしわざき成年後見センター

1 事業実施の方針

22年度も引き続き、市民全般及び会員への成年後見制度への理解を深めてもらうことを最大の目標に取り組んでいきたいと考えます。

成年後見事業及び成年後見支援事業も相談事業及び広報・啓発事業の充実が必要不可欠と考え、ホームページの充実、会報の発行、研修会の実施等を行い会員の制度理解を深めてもらい、制度を利用及び活用し高齢者等の福祉と権利擁護に寄与していきたいと考えます。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：円)

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額
成年後見事業に関する事項	申請手続き支援	4月より	柏崎社会福祉協議会	2名	制度利用に関心のある市民 12名	20,000円
成年後見支援事業に関する事項	第1回研修会 任意後見制度について	5月	柏崎エネルギーホール	5名	相談希望者及び制度利用に関心のある市民 30名	20,000円
〃	第2回研修会 家庭裁判所担当官から講師	7月	柏崎エネルギーホール	5名	〃	20,000円
〃	第3回研修会 医療福祉関係から講師	9月	柏崎エネルギーホール	5名	〃	20,000円
〃	第4回研修会 事例研修	11月	柏崎エネルギーホール	5名	〃	20,000円
成年後見制度の普及及び啓発事業	ホームページ運営 パンフレット作成配布 会報発行	通年		5名	制度利用に関心のある市民 100名	80,000円
成年後見支援相談事業	成年後見制度にかんする無料相談会	4月より毎月1回	柏崎社会福祉協議会	各会2名	相談希望者 60名	24,000円